

弁略

私は直下流（川上ダム建設）に住まいる者  
を代表して意見を言わせてもらいます。

私達は最初はダム建設に対して絶対反対で  
した。しかし、下流の治水、利水のためどう  
でもダムを建設しないと国から要理され、先  
祖代々長継いでいる畑・山林を売却し手離し  
ました。それが平成九年十一月のことです。

それから十年以上経っています。私達は昨年  
十二月迄に三者の意見が決まり、この一月

三月に国がまとも四月からダム建設にかかると  
ばかり思っておりまして。今このダムをす  
る「ない」と原点到った議論をされるか理解  
に苦しみます。

ダムを建設するかしないかは二十年前に決  
めて、それから地元住民に理解を求めろのが  
本来の筋ではないかと思えます。現時点では  
ダム建設が六割りや七割も進められてい  
る中であとまじりをされるのは、地元住民を  
ないがしろにしていふかと思われていか  
りま

no1

コクヨ ケー10 20X20

ありませぬ。どうか公平なる見地から検証を  
水元<sup>水元</sup>の意見も取り入れ、あ、良か、と云  
と思われおす結論にもつていか水おすことき  
願つていませぬ。

平成二十三年三月三日

伊賀市青山町根住氏 藤永幹夫